

## 前身機運に包まれたケルン

2年周期の開催に向け好スタート

ワールド・メッセを印象づける

114ヶ国から74,000人以上の専門ビジター

ケルン見本市会場は前身機運に包まれていました。世界各国のトップバイヤーの来場、スタンドでの活気ある商談、輸出分野をはじめ多数の受注契約が結ばれたことなど好い結果を残して、今年のプラクティカル・ワールド(ケルン国際ハ - ドウエア・メッセ / DIY用品メッセ)は、開催4日目の2004年3月17日(水)に幕を閉じました。革新的な製品や各種サービスが紹介され、販売業者や産業界に新たな刺激を与えていました。プラクティカル・ワールド(ケルン国際ハ - ドウエア・メッセ / DIY用品メッセ)の専門諮問委員会の Dr. ミヒャエル・ルーケ会長は、「2年周期の開催に向け良いスタートを切ることができ、ハ - ドウエアおよびDIY用品のワールド・メッセとしてその地位を更に確固たるものにできた」と見本市を総括しました。ケルン見本市会社のクアト副社長は、「革新的な業界の要求のみならず、変化する市場や新しいバリュー・チェーンに対応したメッセを開催しなければいけない」と見本市会社の役割を強調していました。さらにクアト副社長は、前年比でビジター数が約10%伸びたことから、「これはケルン見本市会社のコンセプトが受入られている証」と語っていました。今年は114ヶ国から74,000人以上の専門ビジターを、また59ヶ国から3,677社の出展企業を記録しました。来場した専門ビジターは今後2年間の販売計画に基づき、世界各国からの新商品、流通コンセプトおよび各種サービスの情報を入手するために、非常に熱心に会場を回っていました。

このようにしてプラクティカル・ワールド(ケルン国際ハ - ドウエア・メッセ / DIY用品メッセ)は好調な結果を出して終了しました。ケルン見本市会社のコンセプトは、2つの市場を3つの柱で支え、それ全体を一つの屋根の下に収めるというものでした。つまり、国際ハ - ドウエア・メッセとプラクティカル・ワールドの2つの市場を「工具」「ロック・金具」、「建設用品および家庭大工用品 / DIY用品」の3つの柱で支え、一つにまとめた見本市を2年周期で開催するというものでした。このコンセプトは出展企業のみならずビジターからも幅広い支持を得ることができました。

## 活発な多国間ビジネス

出展企業は、厳しい景気のなかにあっても、ビジネスへの積極的な姿勢をアピールすることができたようです。どの製品分野の出展企業も、「我々自身が積極的でなければならない。そして専門ビジターに新製品や新品質を紹介して、我々の技術革新力に納得して貰うことが必要不可欠」と様に述べていました。そのなかでも、「非常に満足できる結果を出せた」との回答は、出展企業全体の75%以上を占める外国出展企業から聞かれました。これはフランス、スペイン、オーストリア、エジプトおよび中国などの企業を始め、多国間ビジネスがより活発になっている証拠です。

## 世界最大手のホームセンターがケルンに出展

プラクティカル・ワールドはハードウェアおよびDIY用品関連では世界最大級の見本市です。その広範囲に渡る展示内容は専門ビジターからは非常に好評で、特に、海外からのバイヤーにとっては、ありとあらゆる製品を一度に買い付ける「ワン・ストップ・ショップ」の絶好のチャンスとなりました。世界からのバイヤーは、世界最大手ホームセンターであるホーム・デポやロウズなどの出展企業のスタンドを訪れ、トレンドおよび新技術・新製品について情報を得ていました。

ドイツ家庭大工・建設・園芸市場協会のヘルベルト会長からも見本市について次のようなポジティブなコメントが聞かれました。「好調だった今年の見本市が一つの転機となる。販売サイドとメーカーサイドが協力しあい積極的な姿勢で臨めば、2006年にはメガ・メッセを確立することができる」と述べ、それによりマーケットリーダーや部長クラスがより一層、見本市に派遣されることになると自信に溢れたコメントを残していました。また、会長は、消費者に製品説明を行う販売店の売り場スタッフにとっても、見本市を訪れて、自ら製品に関する情報を入手することは極めて重要と語っていました。

#### ケルンメッセの来場者は購入決定者

あらゆる製品部門の出展企業も一様に、「各分野のトップバイヤーがケルンを訪れ、買い付けに関する決定を見本市で下している。」と述べ、世界各国から訪問する専門ビジターの「質」の高さを歓迎していました。これを裏付けるように、中立機関による来場者調査でも、92%が「調達の決定に関与している」、51%が「調達の決定に重要な役割を演じている」との数字がでています。またビジターの51%が販売関連の来場者で、メーカー関連の来場者は30%、サービス業関連の来場者は7%というアンケート調査結果となっています。

#### 工具部門は特に高い国際性が特徴

「工具部門」はプラクティカル・ワールド(ケルン国際ハードウェア・メッセ / DIY用品メッセ)の製品群でも最大部門をなし、12万平米の総出展面積に約1900社が出展しました。出展企業は、ビジターの国際性と専門性が非常に高かったことが良いビジネスに繋がったと述べていました。その中でも、成長著しいDIY市場のトップバイヤーの来場により、売上の伸びに弾みが付けられたとのことでした。

#### ロック+金具などセーフティー技術では「期待以上の結果」

セーフティー技術である「ロック+金具部門」の来場者数に関しては、出展企業は一様に満足していました。ここでもやはりビジターの高い国際性と専門性が目立ったとのことでした。「ロック+金具分野」では400社以上の出展がありました。出展企業は皆、業界の景気回復を実現するためには顧客とのコンタクトやカスタマーケアが必要不可欠と答えていました。このような出展企業の期待に応えるように、アメリカ、アジア、ベネルクス諸国、東欧などからは予想以上の来場者があり、出展企業は一様に、「見本市では期待以上の結果を出せた」と見本市に満足するコメントを出していました。こうして、プラクティカル・ワールド(ケルン国際ハードウェア・メッセ / DIY用品メッセ)の「ロック+金具分野」は全世界の業界関係者が一堂に会するワールドワイド・ミーティング・ポイントであることが改めて実証されました。

#### 2006年以降ヨーロッパで最も魅力ある見本市会場

ケルン見本市会社は2006年のプラクティカル・ワールド(ケルン国際ハードウェア・メッセ / DIY用品メッセ)開催に向け、ケルン見本市会場をヨーロッパで最も魅力ある会場とするために、全力でマスターブ

ランを実行に移すべく努力をしています。見本市滞在期間をより充実させる計画の他、最新技術を駆使し、新しいロジスティックコンセプトを導入した新ホールの建設も計画されています。プラクティカル・ワールド(ケルン国際ハ - ドウエア・メッセ / DIY用品メッセ)の出展企業およびビジターに付加価値を提供するのが目的です。

#### **2004年のプラクティカル・ワールド(ケルン国際ハ - ドウエア・メッセ / DIY用品メッセ)に関する数字**

プラクティカル・ワールド(ケルン国際ハ - ドウエア・メッセ / DIY用品メッセ)の総出展面積は25万5千平方メートル、出展企業は59ヶ国から3,677社が集まり、その内の78%は外国からの出展でした。ドイツからの出展企業は806社、海外からの出展者数は2,871社でした。見本市最終日の試算に拠れば、専門ビジター数は114ヶ国から7万4千人、その内の3万8500人が外国からのビジターでした(専門ビジターの割合:52%)。

次のプラクティカル・ワールド(ケルン国際ハ - ドウエア・メッセ / DIY用品メッセ)は、2006年3月5日(日)から8日(水)にケルンで開催されます。